

令和6年度山梨県営電気事業会計補正予算実施計画

(単位 千円)

収 益 的 収 入 及 び 支 出  
収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 電気事業収益			10,437,434	55,055	10,492,489	
	3 事業外収益		2,871,922	55,055	2,926,977	
		4 雑 収 益	2,419,935	55,055	2,474,990	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 電気事業費用			7,564,565	55,055	7,619,620	
	3 事業外費用		3,134,962	55,055	3,190,017	
		1 事業外固定 資産管理費	2,896,258	55,055	2,951,313	

## 令和6年度山梨県営電気事業予定キャッシュ・フロー計算書

(単位 千円)

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
当年度純利益	2,590,403
減価償却費	1,324,983
固定資産除却損	55,342
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 25,956
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	204,168
長期前受金戻入額	△ 394,347
受取利息及び受取配当金	△ 12,063
支払利息	1,520
未払金の増減額 (△は減少)	412,729
未払費用の増減額 (△は減少)	△ 49
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△ 40
小計	4,156,694
利息及び配当金の受取額	12,063
利息の支払額	△ 1,520
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,167,237</b>
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△ 3,070,209
有形固定資産の売却による収入	10

無形固定資産の取得による支出	△ 73,428
有価証券の取得による支出	△ 2,200,000
国庫補助金による収入	786,667
一般会計への繰出金による支出	△ 700,000
長期貸付金の増減額 (△は増加)	43,870
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 5,213,090</u>

**3 財務活動によるキャッシュ・フロー**

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 21,623
リース債務の返済による支出	△ 1,110
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 22,733</u>

資金増加額 (又は減少額)	△ 1,068,586
資金期首残高	10,929,884
資金期末残高	<u>9,861,298</u>

## 債務負担行為に関する調書

(単位 千円)

事 項	限 度 額	令和5年度末までの 支払義務発生額		令和6年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	事業外収益	積 立 金
価格差支援制度への応募に向けた株式会社やまなしハイドロジェンカンパニーへの増資について覚書を締結	3,000,000			令和7年度から 令和8年度まで	3,000,000		3,000,000
グリーンイノベーション基金事業における水素燃料電池コア技術開発について契約を締結	55,055			令和7年度	55,055	55,055	
米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ (Nesrad) 潤彩エリアの整備について契約を締結	10,000			令和7年度	10,000		10,000

# 令和6年度山梨県営電気事業予定貸借対照表

(単位 千円)

(令和7年3月31日)

科 目	金 額	
<b>資 産 の 部</b>		
1 固 定 資 産		
(1) 電 気 事 業 固 定 資 産		
イ 水 力 発 電 設 備	52,387,869	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 32,409,868</u>	19,978,001
ロ 送 電 設 備	40,524	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 33,388</u>	7,136
ハ 業 務 設 備	260,955	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 219,508</u>	<u>41,447</u>
電気事業固定資産合計		20,026,584
(2) 事 業 外 固 定 資 産		
イ 事 業 外 固 定 資 産	7,595,444	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,028,031</u>	<u>5,567,413</u>
事業外固定資産合計		5,567,413

(3) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券	3,600,000		
ロ 出資金	3,631,724		
ハ 長期貸付金	2,468,537		
ニ 長期前払費用	379		
ホ その他投資	100,000		
投資その他の資産合計		9,800,640	
固定資産合計			35,394,637
2 流動資産			
(1) 現金預金		9,861,298	
(2) 未収金		595,123	
(3) 貯蔵品		8,868	
(4) 短期貸付金		43,875	
(5) 前払費用		129	
(6) 前払金		70,362	
(7) その他流動資産		3	
流動資産合計			10,579,658
資産合計			<u>45,974,295</u>
<u>負債の部</u>			
3 固定負債			
(1) 企業債			

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	24,510		
企業債合計		24,510	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	758,744		
ロ 特別修繕引当金	740,837		
引当金合計		1,499,581	
(3) その他固定負債		100,000	
固定負債合計			1,624,091
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	20,165		
企業債合計		20,165	
(2) リース債務		1,110	
(3) 未払金		599,369	
(4) 未払費用		91	
(5) 引当金			
イ 退職給付引当金	75,753		
ロ 賞与引当金	75,500		
ハ 特別修繕引当金	41,665		
引当金合計		192,918	
(6) その他流動負債		23,221	
流動負債合計			836,874

5 繰 延 収 益			
長期前受金		4,010,212	
収益化累計額		<u>△1,596,718</u>	
繰延収益合計			<u>2,413,494</u>
負債合計			<u><u>4,874,459</u></u>
<u>資本の部</u>			
6 資 本 金			30,307,405
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受贈財産評価額	179		
ロ その他資本剰余金	<u>9</u>		
資本剰余金合計			188
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	44,675		
ロ 利 益 積 立 金	860,000		
ハ 建 設 改 良 積 立 金	1,396,161		
ニ 地 域 文 化 振 興 等 積 立 金	964,874		
ホ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>7,526,533</u>		
利益剰余金合計		<u>10,792,243</u>	

剩 余 金 合 計	10,792,431
資 本 合 計	41,099,836
負 債 資 本 合 計	45,974,295

## 注記

## I 重要な会計方針

## 1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

## 2 固定資産の減価償却の方法

## (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 8年～50年

水路 57年

機械装置 22年

## (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

## 3 引当金の計上方法

## (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する額のうち、一般会計の負担見込額を除く額を計上している。

## (2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

## (3) 特別修繕引当金

設備等に係る定期修繕費用の支出に備えるため、支出見込額のうち前回の定期修繕の日から次回の定期修繕までの期間（12年）で均分した額を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 税抜方式

II セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

山梨県営電気事業は、水力発電に加え、太陽光発電も行っていることから、発電形態別に「水力発電」、「太陽光発電」の2つを報告セグメントとしている。

(2) 各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
水力発電	水力発電による電気の供給事業
太陽光発電	太陽光発電による電気の供給事業等

2 報告セグメントの営業収益等

令和6年度予定（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

（単位 千円）

	電気事業		小計	調整欄 (※1)	合計
	水力発電	太陽光発電			
営業収益	6,867,069	—	6,867,069	—	6,867,069
営業費用	4,268,255	—	4,268,255	—	4,268,255
営業損益	2,598,814	—	2,598,814	—	2,598,814
経常損益	2,649,471	△ 64,611	2,584,860	10,543	2,595,403
セグメント資産	26,845,584	5,567,413	32,412,997	13,561,298	45,974,295
セグメント負債	2,268,526	1,883,252	4,151,778	722,681	4,874,459
その他の項目					
減価償却費	846,899	478,084	1,324,983	—	1,324,983

特別利益	30	—	30	—	30
特別損失	30	—	30	—	30
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,708,366	1,416,409	3,124,775	—	3,124,775

(※1) 調整欄は、一体的に管理しているため、報告セグメントに分けることができないものを計上しており、内訳は以下のとおりである。

経常損益には、預金等の受取利息である財務収益 12,063 千円から、財務費用 1,520 千円を差し引いた額を計上している。

セグメント資産には、その他投資 100,000 千円、現金預金 9,861,298 千円、投資有価証券 3,600,000 千円を計上している。

セグメント負債には、その他固定負債 100,000 千円、未払金 599,369 千円、未払費用 91 千円、その他流動負債 23,221 千円を計上している。

### Ⅲ その他の注記

- 1 退職給付引当金の目的使用による取り崩し  
当年度において、退職給付引当金 79,278 千円を使用する。
- 2 賞与引当金の目的使用による取り崩し  
当年度において、賞与引当金 75,496 千円を使用する。
- 3 未払金のうち、消費税及び地方消費税は、151,210 千円である。